



読書の秋、図書館には新しい本が続々と入ってきています。  
新刊のあらすじを、図書館前の掲示板に掲示していますので、気になった本  
を手にとってみてくださいね。



### 《 新着図書紹介 》



#### ●10月に入った本

- ・ ふしぎ駄菓子屋 銭天堂16 (廣嶋玲子/著)
- ・ 畏ガール 1~6 (緑山のぶひろ/著)
- ・ 久遠の檻 天久鷹央の事件カルテ (知念実希人/著)
- ・ 100万回生きたきみ (七月隆文/著)
- ・ 大人も知らない?ふしぎ現象事典 (「ふしぎ現象」研究会/編)
- ・ にげてさがして (ヨシタケシンスケ/著)
- ・ ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー 2 (ブレイディみかこ/著)
- ・ 庭 (小手鞠るい/著)
- ・ なぜ私たちは理系を選んだのか 未来につながる〈理〉のチカラ (榎太一/著)
- ・ 自律神経の名医が教えるココロとカラダの疲れとり大全 (小林弘幸/著)
- ・ さよならも言えないうちに (川口俊和/著)
- ・ 5分後に意外な結末Q パズルにも青春にも答えはある (桃戸ハル/著)
- ・ 5分後に意外な結末Q 正解より素敵なパズルの解き方 (桃戸ハル/著)
- ・ たくさんのドア (アリスン・マギー/著)
- ・ おとなになるのび太たちへ 人生を変える『ドラえもん』セレクション (藤子・F・不二雄/著)
- ・ あの星が降る丘で、君とまた出会いたい。 (汐見夏衛/著)



## 《 今月の1冊 》



『ぼくはイエローでホワイトでちょっとブルー 2』  
ブレイディみかこ／著

日本人の母（著者）とアイルランド人の父を持つ「ぼく」は13歳に。

学校や地域では、毎日色々な出来事が起こっていた。

人種、多様性、政治や貧困の問題…。

そのひとつひとつに向き合い、「母ちゃん」とお互いの考えを語り合う。

そして「ぼく」は大人への階段をのぼっていく。



どっちが正しかったのかは分からないよ。僕の身に起きることは毎日変わるし、僕の気持ちも毎日変わる。

でも、ライフって、そんなものでしょ。後悔する日もあったり、後悔しない日もあったり、その繰り返しが続いていくことなんじゃないの？

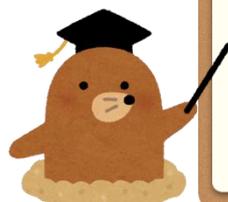
ぼっすい  
～本文より抜粋～



スタンプ30個達成！ 2年 岩原 由奈さん



やったね！



### ☆ 図書館からのお願い ☆

借りた本は、期限内に返却してください。  
次に読む人のためにも、返却期限を守りましょう！

期限内に読めなかった時は、1回だけ期限を延長することもできます。

ルールを守って、気持ちよく利用しましょう😊